

圧倒的な攻撃力を見せたダイナミッツ打線



## ナイター照明の下で熱戦 第48回市長杯争奪軟式野球大会

市長杯争奪軟式野球大会が5月13日、市民大和グラウンドで開催しました。大会には、市内やみやま市から7チームが参加。トーナメントで優勝を争いました。決勝戦は、ダイナミッツと柳川市役所が対戦。序盤は両チームの投手が好投し、1点を争う白熱した展開に。2対1で迎えた3回裏にダイナミッツが集中打で突き放し、14対4で6度目の優勝を飾りました。ダイナミッツの松藤和明監督（64歳）は「試合を重ねるたびに強くなった」と優勝を喜びました。

部屋の独立を報告する秀ノ山親方（左から4人目）



## 自分を超える力士を育てたい 11月の九州場所は柳川で稽古

5月31日、秀ノ山親方が5月場所の報告と部屋の独立を金子市長へ報告に訪れました。5月場所では親方が育てる弟子4人全員が勝ち越し。また、10月頃に部屋の独立を予定していること、11月に行われる九州場所では柳川市内に宿舎を置き、高畑公園にある土俵で稽古することも報告しました。秀ノ山親方は、「横綱になれるような自分を超える力士を育成し、柳川に恩返しをしたい。地域の方々に支えてほしい」と話しました。

女子の部で優勝した樽見・田中ペア



## 一人の思いを一球に込めて 小中学生110人がソフトテニスで競う

5月25日と26日、市民ソフトテニス大会が大和テニスコートでありました。市内の小中学生55組、110人が参加。日ごろの練習成果を発揮し、熱戦が繰り広げられました。大会の結果は次のとおりです（敬称略、かっこ内は学校名）。【男子の部】優勝＝古賀詩音・野口駿ペア（蒲池中3年）、準優勝＝北村晴斗・藤丸尚大ペア（三橋中3年）【女子の部】優勝＝樽見琴響・田中美結ペア（蒲池中3年）、準優勝＝古賀麻里愛・待鳥真心ペア（昭代中3年）

王座獲得や現役引退を報告する真辺さん（左）



## 王座を獲得し有終の美を飾る 真辺さんがキックボクシングで王座を獲得

昨年7月に行われたLEGION JAPANスーパーバンダム級王座決定戦で市出身の真辺健太さん（33歳）が王座を獲得しました。約10年前に「ゴリラジム」の開業をきっかけに格闘技を始めた真辺さん。昨年7月の前王者とのタイトルマッチでTKO勝ちを収め、王座を獲得。4月のノンタイトル戦でKO勝利し現役を引退しました。5月23日に金子市長へ報告に訪れた真辺さんは「今後は地域の人の健康寿命を伸ばすための取り組みをしたい」と抱負を語りました。



【上】自衛隊と警察による土砂埋没車両からの救出訓練  
【下】河川の氾濫を想定して土のうを積み上げる消防団員



身近な話題などお知らせください。情報をお待ちしています。  
【問】市企画課広報広聴係 ☎77・8425

## 災害は「備えあれば憂いなし」 多発する風水害に備えて640人が訓練

異常気象によって近年全国で多発している風水害。そんな風水害に備えるため、市は毎年橋本町の旧炭鉱跡地で防災訓練・水防演習を実施しています。5月19日に行った今年の訓練には、消防団や医師会、市地域婦人会連絡協議会など27団体から約640人が参加しました。救出訓練では、堤防が崩れて土砂に埋まったと想定した車両から自衛隊と警察が協力して人に見たてた人形を救出。水防演習では消防団員が土のうを積み上げるなど本番さながらの訓練となりました。

生徒たちは医療現場で5週間の実習に臨む



## 患者の心に寄り添う看護師へ 杉森高校戴帽式を開催

杉森高校は6月1日、市民文化会館で第53回戴帽式を開催しました。戴帽式は、同校の看護科3年生が、医療現場での実習を前に、看護に携わる者としての自覚と決意を促す行事。3年生58人に女子生徒はナースキャップ、男子生徒はエンブレムが授けられました。橋本心美さん（昭代中出身）は「患者さんの心に寄り添い、信頼される看護師になりたい。よりよい看護を提供したい」と決意の言葉を述べました。生徒たちは市内外の病院で5週間の実習に臨みます。

自分自身の経験を堂々と発表



## それぞれの熱い思いを表現 市青少年育成市民会議「意見発表会」

6月9日、市民文化会館で市青少年育成市民会議の意見発表会が開催されました。「いま小中学生が訴えたいこと」をテーマに、市内の小中学生7人と中学生6人が発表。人との関わり方や多様性社会のあり方など小中学生が感受性豊かに表現しました。LGBTQを知ることによって差別や偏見に気づき、自分の考え方が変わるきっかけになったことを発表した田島瑠華さん（大和中3年）が、7月27日にうきは市で開催される筑後地区青少年弁論大会へ出場します。